

令和6年4月26日 定例記者会見

次 第

1. 第45回会津若松市子どもまつりについて
2. 第36回会津若松市鶴ヶ城ハーフマラソン大会について
3. ごみ減量シンポジウム
「生ごみが消える魔法のごみ箱キエーロ」について
4. 令和5年の観光客入込数について

日時：令和6年4月26日（金） 14：00より

場所：追手町第二庁舎 2階 第3会議室

1. 第45回会津若松市子どもまつりについて

(1) 概要

「伸びよう 伸ばそう あいづっこ」をテーマに、創る喜び、聞く喜び、遊ぶ喜びなどの実体験を通して、相互理解や相互扶助による世代間交流を深め、青少年の健全育成を図ることを目的に開催します。

(2) 開催日時

令和6年5月3日(金・祝) 9時45分から14時まで(9時15分受付開始)

※雨天決行(一部開催できない広場あり)

※荒天中止

(3) 会場

①鶴ヶ城公園多目的広場(旧陸上競技場)

②市文化センター周辺

(4) 主な内容

①ステージショー

②18の広場(手作り体験など)

③ふわふわ遊具(エアスライダー)、

④キッチンカー

(5) その他

詳細は別紙チラシをご確認ください。

2. 第36回会津若松市鶴ヶ城ハーフマラソン大会の開催 及びエントリー開始について

(1) 開催日時

令和6年10月6日(日) 午前8時30分から順次、各部門ごとスタート
※雨天決行

(2) 会場

会津総合運動公園・市内コース

(3) 競技種目

6種目 全35部門(ハーフ、10km、5km、3km、2km、1km)

(4) 参加賞

ミズノ製オリジナルTシャツ

(5) 申込期間

令和6年5月1日(水)～6月30日(日)

(6) 申込方法

ランネット(インターネット専用サイト)からエントリーをお願いします。

(7) その他

詳細は別紙の大会要項をご確認ください。

3. ごみ減量シンポジウム 「生ごみが消える魔法のごみ箱キエーロ」について

(1) 事業目的

家庭から出る燃やせるごみの約半分を占めると推測される「生ごみ」の減量を進めるために、生ごみが消える魔法のごみ箱「キエーロ」の考案者に加え、循環経済や環境などの専門家を招いたシンポジウムを開催いたします。

また、会場では、市内で実際に使われているキエーロやコンポストに触れることが出来る場も提供いたします。

(2) 日時場所 令和6年5月11日(土) 13:30~15:30
會津稽古堂 (多目的ホール・市民ギャラリー)

(3) 定員 200名 (事前申し込み不要)

(4) 内容

①多目的ホール

時間	内容
13:00	開 場
13:30	開 会
13:30	市長あいさつ
13:35	基調講演 演題：生ごみが消える魔法のごみ箱「キエーロ」 講師：キエーロ考案者 キエーロ葉山 代表 松本 信夫 様
14:20	パネルディスカッション 出演者： 沼田大輔 様 (福島大学経済経営学類教授) 松本信夫 様 (キエーロ考案者、キエーロ葉山代表) 新山敦司 様 (福島県環境カウンセラー協会理事兼事務局長) 室井照平 (会津若松市長)
15:20	質 疑
15:30	閉 会

②市民ギャラリー

時間	内容
12:00 ~ 16:00	キエーロやコンポストの実物とパネルの展示 ①キエーロ「木製」 ②キエーロ「衣装ケース型」 ③キエーロ「庭型」 ④コンポスト「ミミズ型」 ⑤コンポスト「バッグ型」

4. 令和5年の観光客入込数について

(1) 入込総数

新型コロナウイルス感染症が5類に移行となった5月以降、制限されていたさまざまな社会・経済活動が次第に再開され、また、鶴ヶ城天守閣のリニューアルオープンをはじめ、インバウンド対策や教育旅行の積極的な誘致活動、広域観光の取組など、本市独自の観光施策の展開などにより、本市を訪れた観光客の令和5年1月から12月までの入込総数は2,313千人と前年から853千人の増加（対前年比158.4%）となり、また、令和元年比で77.0%まで回復しました。

(単位：千人)

令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
3,002	918	830	1,460	<u>2,313</u>

(2) 主な観光施設等

鶴ヶ城天守閣の入場者は対前年比150.1%（令和元年比86.8%）、東山・芦ノ牧温泉の入込数（日帰り含む）は対前年比約114.7%となりました。市街地の旅館・ホテルについても、ビジネス客を中心に比較的安定した利用があり、対前年比106.5%となりました。

(単位：人、%)

年	鶴ヶ城 天守閣	東山温泉	芦ノ牧温泉	市内 旅館・ホテル
令和5	505,723	490,269	163,541	440,190
令和4	336,911	437,540	132,315	413,233
令和元	582,566	524,329	230,764	473,822
R4-5比	150.1	112.1	123.6	106.5
R元-5比	86.8	93.5	70.9	92.9

(3) 外国人観光客

東山・芦ノ牧両温泉地域の宿泊者は対前年比で974.2%、コロナ前の令和元年と比較すると161.8%と年間を通して大きく増加しました。

(単位：人)

令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
10,444	3,652	84	1,735	16,902

(4) 教育旅行

全体で1,049校（対前年度比85.2%）となり、コロナ前の訪問地へ戻す動きもあり、令和4年度に比べて来訪校数が減少しました。一方、県外からの来訪校数については、積極的な誘致活動が功を奏し、新規に65校が来訪するなどの動きもあり、コロナ前の令和元年度と比較して増加傾向にあります。

(単位：校)

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
県外	658	787	888	908	753
県内	293	365	353	323	295
海外	5	0	0	0	1
計	956	1,152	1,241	1,231	1,049

※令和5年度来訪校の所在都道府県別上位：①宮城県326校、②新潟県118校、③埼玉県60校